

日本センチュリー交響楽団 加東特別公演

～第30回日本木管コンクールクラリネット部門優勝者

Japan Century
Symphony Orchestra

第7回あおによし音楽コンクール奈良グランプリ受賞者を迎えて～

Zydre Ovsukaite



第7回あおによし音楽コンクール奈良

グランプリ受賞者

ジドレ・オヴシェカイテ

2020年

- Program -

- ・プロコフィエフ：ヴァイオリン協奏曲 第2番 卜短調 作品63
- ・ドビュッシー：第1狂詩曲
- ・ルトスワフスキ：ダンスプレリュード（第2版）
- ・ヤウレナ：オマージュ・ア・ピアソラ
- ・保科 洋：懐想譜
- ・保科 洋：風紋（管弦楽版）
- ・保科 洋：ファンタジア・四季（合唱付き）

1月25日
チケット発売

3月7日（土）

16:00 開演（15:00 開場）

加東市東条文化会館コスミックホール

（〒673-1311 兵庫県加東市天神66番地）

入場料 【一般】 3,000円 【高校生以下】 1,500円 （全席指定席）

※電話取置き可 0795-47-1500（座席表はホームページに掲載いたします）

※割引券をお持ちの方は、チケット購入時にご提示ください。

主催：特定非営利活動法人 新しい風かとう / 一般社団法人 あおによし音楽コンクール奈良

出演：（指揮）山下一史 （管弦楽）日本センチュリー交響楽団
(ソリスト)

第30回日本木管コンクール クラリネット部門優勝者 ヘルバシオ・タラゴナ・ヴァリ(Cl.)

第7回あおによし音楽コンクール奈良 グランプリ受賞者 ジドレ・オヴシェカイテ(Vn.)

（合唱団）センチュリーと歌う会

（加東市内 中学生吹奏楽部選抜メンバー）保科 洋 / 「ファンタジア・四季」に参加

※やむを得ない事情により、曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

□お問い合わせ・チケット販売・ご予約

東条文化会館コスミックホール指定管理団体：NPO法人新しい風かとう

TEL：0795-47-1500 <https://cosmic-hall.org/>

【受付時間】9:00～17:00 【休館日】水曜日・祝日の翌日

Gervasio Tarragona Valli

© Akino Aono

第30回 日本木管コンクール
クラリネット部門 優勝者
ヘルバシオ・タラゴナ・ヴァリ

© S.yamamoto



© ai ueda

Kazufumi Yamashita

指揮：山下一史

後援：加東市教育委員会・神戸新聞社・ラジオ関西

山下 一史 Kazufumi Yamashita/指揮



© ai ueda

桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務める。その後ヘルシンボリ響首席客演指揮者を務めた。日本国内ではN響を指揮してデビュー、以後主要オーケストラに定期的に出演、好評を得ている。これまでにアンサンブル金沢プリンシパル・ゲスト・コンダクター、九響常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者ならびに名誉指揮者、仙台フィル指揮者ならびに正指揮者を歴任。シューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演など、オペラ、オーケストラの両面においてますます注目を浴びている。現在、千葉交響楽団音楽監督として、「おらが街のオーケストラ」をキャッチフレーズに定期から音楽教室まで幅広く活動をしている。東京藝術大学音楽学部指揮科教授。

ヘルバシオ・タラゴナ・ヴァリ Gervasio Tarragona Valli / クラリネット

ウルグアイ、モンテビデオ出身。

2001~09年 モンテビデオ音楽院 演奏家コース学位。2008年 “エル・システム”オーケストラ実習生(ペネズエラ)。2007~16年 クラリネットのマスタークラス、および個人レッスンをカール・ライスター、ヴェンツエル・フックス、ポール・メイエ、他室内楽レッスンをセルジオ・アツオリーニ、ダニエル・ゼベック、他に師事2012~13年 バーゼル大学大学院(スイス) フランソワ・ベンダに師事。2013~14年 ジュネーブ大学(スイス)にてロマン・ギュイオに師事、パフォーマンス学科修士。7回アウディ=モーツアルト国際コンクール第1位(イタリア、ロヴェレート) 第12回メルカダンテ国際クラリネットコンクール第1位(イタリア、バーリ)。第17回大阪国際音楽コンクール木管楽器部門第2位(大阪)。第53回なにわ芸術祭新進音楽家競演会第2位(大阪) 第15回東京音楽コンクール(2017)木管部門 第1位及び聴衆賞。第30回日本木管コンクールクラリネット部門第1位。



© Akiko Aono

ジドレ・オヴシェカイテ Zydre Ovsukaite / ヴァイオリン



© Danielis Rubinas

リトアニア出身。2017年ソロヴァイオリンのパフォーマンスアートで修士号を取得。国際的な大会で受賞し、この輝かしい国際デビューにより、2015年リトアニア大統領のダリア・グリバウスカイテ大統領からお言葉を賜る。その後ソリストとして、また音楽団の一員として、イタリア、オーストリア、ドイツ、スウェーデンその他さまざまな国で音楽の祭典に参加。2019年セシリ亞国際音楽コンクールで優勝。2019年第7回あおによし音楽コンクール奈良プロフェッショナルステージグランプリ及び総務大臣賞受賞。

日本センチュリー交響楽団

日本センチュリー交響楽団は1989年に活動を開始し、2019年に楽団創立30周年を迎えた。現在は50名のメンバーが在籍。飯森範親が首席指揮者を務め、秋山和慶が2020年4月よりミュージックアドバイザーに就任。ザ・シンフォニーホールで開催する年間10回のシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」に加えて、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズを展開する。2度にわたり大阪府文化祭奨励賞を受賞する(2015年度、2018年度)など、演奏活動は高い評価を得ている。

オーケストラ体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」、ユースオーケストラの運営といった教育プログラム「豊中まちなかクラシック」(豊中市)、「ルシオール街かどコンサート」(滋賀県守山市)等の地域連携事業にも力を入れている。「優れた演奏により地域の力を発信する」「オーケストラによる感動と癒しを提供する」「優れた才能を発掘し次世代の育成に寄与する」「国際相互理解や平和に積極的に貢献する」の4つの理念をもとに、演奏を通して多くの人々の心に明るい夢が広がることを願い、新しい時代のオーケストラとしての発展を目指し活動している。 オフィシャル・ホームページ <http://www.century-orchestra.jp/>



© s.yamamoto

